

**無意識のバイアスを超えるために\_\_Beyond Bias and Barriers\_\_**  
(チェックシート大学用)

あなたの大学では、「無意識のバイアス」をクリアして「女性教員の可視化」と「能力発揮」を進めるために、下記の事項を行っていますか？

1. 啓発活動：該当するところにチェックを入れて下さい。

無意識のバイアスに関する啓発活動	毎年 行っている	これまでに 行ったことがない	わからない
リーフレットの配布、ビデオ視聴			
セミナー・講演会			
ワークショップ開催 / 参加			

2. 制度改善・改革：行っているもの全てを選んでください（□にチェックを入れる）。

- 大学執行部（理事・評議員・部局長他）に「無意識のバイアス」に関するトップセミナーを定期的に行う
- 全学の男女共同参画委員会／ダイバーシティ推進委員会の委員に対する「無意識のバイアス」に関するセミナーを定期的開催
- 人事や賞選考委員会に先立って、委員長と委員に対して「無意識のバイアス」に関する啓発活動を行う
- 理事会・評議委員会に女性枠を設ける
- すべての委員会に女性が参加
- 大学の学術賞に女性賞を設ける
- 大学主催のシンポジウム・ワークショップのオーガナイザー及び講演者に必ず女性が入る

3. 統計調査（経年調査、定点観測）：行っているもの全てを選んでください（□にチェック）。

- 教員の部局別（分野別）・職位別の女性割合調査と記録の保管・公開
- 学部・大学院学生の学部別、専攻別の女性割合調査と記録の保管・公開
- 学長・理事・評議員・部局長等、大学執行部の女性割合調査と記録の保管・公開
- 各種委員会委員（特に人事委員会）の女性割合調査と記録の保管・公開
- 大学が授与する学術賞、教育賞、功労賞等の受賞者の女性割合調査と記録の保管・公開

◆ ◆ ◆ ◆ ◆

上記のチェックシートは、2018年10月8日に開催された男女共同参画学協会連絡会・第16回シンポジウム【午前の部 ①】「Unconscious Bias について考える」の配布資料「無意識のバイアスを超えるために\_\_Beyond Bias and Barriers\_\_（学会版）」をもとに、大学用に改変したものです。

文責 大坪 久子（日本遺伝学会）

平成30年10月13日